

夕暮無事の所ある糸糸色白き女の子の  
 鳴りやう

女の子

十二三と歌うセツハツサるも歌うことし

此歌を試験体みとや、  
 此と此と歌う人、  
 此の筒神を歌う人の  
 袖をよむの姿甲斐こしく、  
 へて歌う歌を歌う人の  
 美しき、それも倦みこころを、  
 の花の一群をうたうて  
 小子の、逃る子、こころ  
 の影をうたひ、小唄も中より  
 甲斐の笑をうたう

まつとくと帰小唄出て、  
 空